

6. コープの表示基準

(1) 表示の考え方

表示をめぐる環境は多様に変化し続け、情報表記に関する法令もめまぐるしく改定・新規制定されています。商品包材をはじめ、チラシやPOP、その他各種媒体に至るまで、法令順守の上で、組合員へ商品に関する情報を適切に伝えることが必要です。

コープでは、商品を選択、利用（消費後の廃棄を含む）する時の組合員にとってわかりやすく、正確に理解できる表示をすすめます。

- ① 不当表示（優良誤認、有利誤認）ではないこと
- ② 客観的な根拠があること
- ③ 誇大ではないこと
- ④ 法令に適合していること
- ⑤ コープ商品はコープの表示ルールに従うこと

また、コープ商品の設計にあたってはユニバーサルデザインの考え方を大切にしながら「誰もがわかりやすく、使いやすい」表示やパッケージデザインをめざします。

(2) コープの表示ルール

- ① 公的基準および業界基準を満たしていること
- ② コープ商品については、日本生協連の基準やマニュアルに準じます